

戸籍の窓

4月1日～5月末日届出分
(太文字は地区在住)

●すこやかに

銭谷 駿之介(しゅんのすけ)くん(北分・聡さん)
 川本 大晴(たいせい)くん(福井・勝さん)
 玉谷 折平(きりへい)くん(中里・聡さん)
 大江 晴人(はると)くん(中里・健太郎さん)
 千崎 百々花(ももか)ちゃん(御波・隆史さん)

●えんむすび

杵築 洋和さん(崎)
 高坂 祥子さん(崎)

●やすらかに

西原 フジさん(崎・86)
 岡村 鐵丸さん(御波・87)
 古木 登子さん(知々井・75)
 長尾 コトミさん(中里・87)
 眞井 爲夫さん(北分・86)
 豊島 鶴子さん(菱浦・88)
 濱見 節子さん(知々井・89)
 上野 ツネ子さん(宇受賀・94)
 福井 安則さん(崎・88)
 志立 英一さん(保々見・61)
 中山 次子さん(北分・92)
 増木 澄江さん(知々井・97)
 下間 恵美子さん(菱浦・87)
 上野 恵美子さん(宇受賀・84)
 井上 ユキ子さん(保々見・94)

御礼申し上げます

〔海士町社会福祉協議会〕

◆香典返し

大上 優治様(北分)
 栗本 精久様(保々見)
 下間 宏様(八尾市)
 岡村 泰文様(御波)
 山河 宏様(福井)
 濱見 太輝様(中里)

〔特別養護老人ホーム 諏訪苑〕

◆一般寄付

栗本 精久様(保々見)

◆香典返し

湧井 健次様(北分)
 井上 秀夫様(保々見)
 山河 宏様(福井)
 濱見 太輝様(中里)

◆広報郵送料

(5月27日)

門脇 光男様(松江市)
 黒川 隆志様(伊丹市)
 油井 桂子様(西ノ島町)
 木綿 勝臣様(南足柄市)
 澤田 嘉公様(海老名市)
 本田 薫様(練馬区)
 片桐 文雄様(堺市)
 野澤 利秀様(境港市)
 濱崎 俊男様(西宮市)

キラリ★海士人

常に挑戦。 必死のパッチ※やで！

さとし
福井 智士 さん
 (48歳、兵庫県出身、福井区在住)

※必死のパッチ＝関西弁で「必死で頑張る」の最上級

島にずっとおれたんは、哲也さんと稔代さんのおかげです」
 林業と農業の両輪を回しつつ、栽培品種を増やして農業のウエイトを増やしていくのが目標です。「何か挑戦していると、声をかけてくれる人が現れて、新しいつながりも生まれる。出会いから学ぶことが多いです。助けてくれる人との関係を大事にして、必死のパッチで恩返ししていきます！」
 必死必死と言いつつも、とっても幸せそうな福井さんです。
 (取材・文：総務課 小坂)

で約20kgに達しています。
 「草刈りや伐採を請け負いながら、夏は野菜、冬は椎茸で生計を立てています。覚悟を決めてここへ来たけど、食っていくのはとにかく大変で…ずーっと必死のパッチやったで！」
 挑戦を続ける人生、支えてくれる人の存在は欠かせません。その筆頭は奥さんの裕子さん。そして地域の人たちです。「川本サッシは俺たちの島親や！ダゴエをくれたり、椎茸の販売に迷った時もやってみると背中を押してくれたり。この

「いつか田舎で暮らしたい」と、夫婦でIターン先を探していた福井さん。お子さん3人と家族5人で移住して、13年目に入りました。
 福井さんは原木椎茸の生産者として有名ですが、本職は林業です。「(林業は未経験で)右も左も分からないまま飛び込んだ世界でしたが、様々な出会いに恵まれ、すべてが今につながっています」
 農業にも興味があったので、移住当初から椎茸栽培に挑戦。最初は5本だった原木が今では1000本を超え、干し椎茸の出荷量は年間

愛妻の裕子さんと。手には自慢のレタス(テノリーナ)

